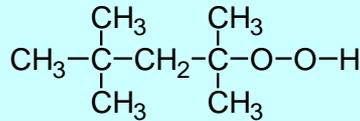


## パーオクタH (PEROCTA H)

~ 1,1,3,3-Tetramethylbutyl hydroperoxide ~



分子式：C<sub>8</sub>H<sub>18</sub>O<sub>2</sub> ， 分子量：146.23 ， 理論活性酸素量：10.94%

**特 徴** パーオクタ<sup>®</sup>Hは、脂肪族ヒドロパーオキシドであり、分解温度が高く、熱に対しては比較的安定ですが、硫酸第一鉄のような還元剤と接触すると容易にレドックス反応を起こし、低い温度でもラジカルを発生することができます。このレドックス反応特性を利用して、ABS樹脂などの乳化重合開始剤として使用されています。

<b>品 質</b>	パーオクタ <sup>®</sup> H
純度	90%以上（工業純品）
外観	透明液体

<b>保 管 温 度</b>	保管温度	10℃以下
----------------	------	-------

<b>包 装 形 態</b>	包装形態	20kg（10kg×2）
----------------	------	--------------

<b>一 般 的 性 状</b>	比重	0.832（10℃）
------------------	----	------------

<b>半 減 期 及 び 活 性 化 エ ネ ル ギ ー</b>	1 分 間 半 減 期 温 度	1 時 間 半 減 期 温 度	10 時 間 半 減 期 温 度	活 性 化 エ ネ ル ギ ー	頻 度 因 子
	246.6℃	182.4℃	152.9℃	125.6kJ/mol	1.74×10 <sup>14</sup> hr <sup>-1</sup>

（トルエン中における熱分解：過酸化物濃度：0.10mol/L）

<b>安 全 性</b>	圧力容器試験 （消防式）	1mm オリフィス	7/10
		9mm オリフィス	0/10
	熱分析(DSC)	発熱開始温度	141℃
		発熱量	1620J/g
	引火点（セタ密閉式）	48.8℃	
	発火点（ASTM E659）	200℃	
	S A D T	未測定	

<b>適 用 法 令</b>	消 防 法	第5類第2種自己反応性物質（指定数量：100kg）
	労働安全衛生法	危険物 通知対象物を含有せず
	P R T R 法	第1種並びに第2種指定化学物質を含有せず
	船 舶 安 全 法	酸化性物質類 有機過酸化物
	航 空 法	有機過酸化物

<b>そ の 他 の 分 類</b>	国連分類	クラス 5.2 ， 国連番号 3105
	CAS-No.	5809-08-5
	官報公示整理番号	(2)-224（化審法，安衛法）
	TSCA	登録有り
	EINECS	227-369-2

### 記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データに基づいて作成していますが、記載のデータや評価、危険性等に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

お問い合わせは、[peroxide@nof.co.jp](mailto:peroxide@nof.co.jp) までお願いします。